

初めての皆既日食

Presented by 準備だけは万全の太田

今回の皆既日食は初めての経験であり、97年に見た部分日食以来のことである。国内での皆既ということで舞い上がっている。もちろん写真撮影を行う。撮影システムは写真の通りであり、鏡筒はBORG76EDで、筒先にソーラーフィルターも準備している。カメラはまだ現役のNikon D70であり1GBのCFを追加購入。フリップミラーを用いて天頂付近での撮影を楽しんでいる。このフリップミラーを使用すると通常のヘリコイド付きの鏡筒形態ではピントが出ない。短鏡筒は所有していないため、ヘリコイド部を取り外して、フリップミラーに取り付けた延長筒を直接鏡筒側へ写真のように取り付けた。ピント合わせは、手で黒い部分を抜き差ししロックすることで実際に耐えるようである。鏡筒バンドはアストロ製で、これをスライドバーに固定。これを写真のようにオフセットして取り付けることで前後のバランスをとっている。ファインダは持って行かない。赤道儀はGPで、赤緯モータは取り外して赤経のみとし、購入当時に付属していたSD-1コントローラを再利用。バッテリーは単二電池6本で9V新品のアルカリを入れた。三脚はAL-90。収納ケースはホームセンターで見つけた限定品。三脚が余裕で入り、赤道儀他のパーツも何とか収納可能。鏡筒のレンズとカメラはリュックに入れる。収納ケースには取手とキャスターを取付けて、コロコロと簡単に引っ張って歩くことを可能にした。実際にこれは便利で取付けて正解だった。機材が活躍する個とは無かったが...

